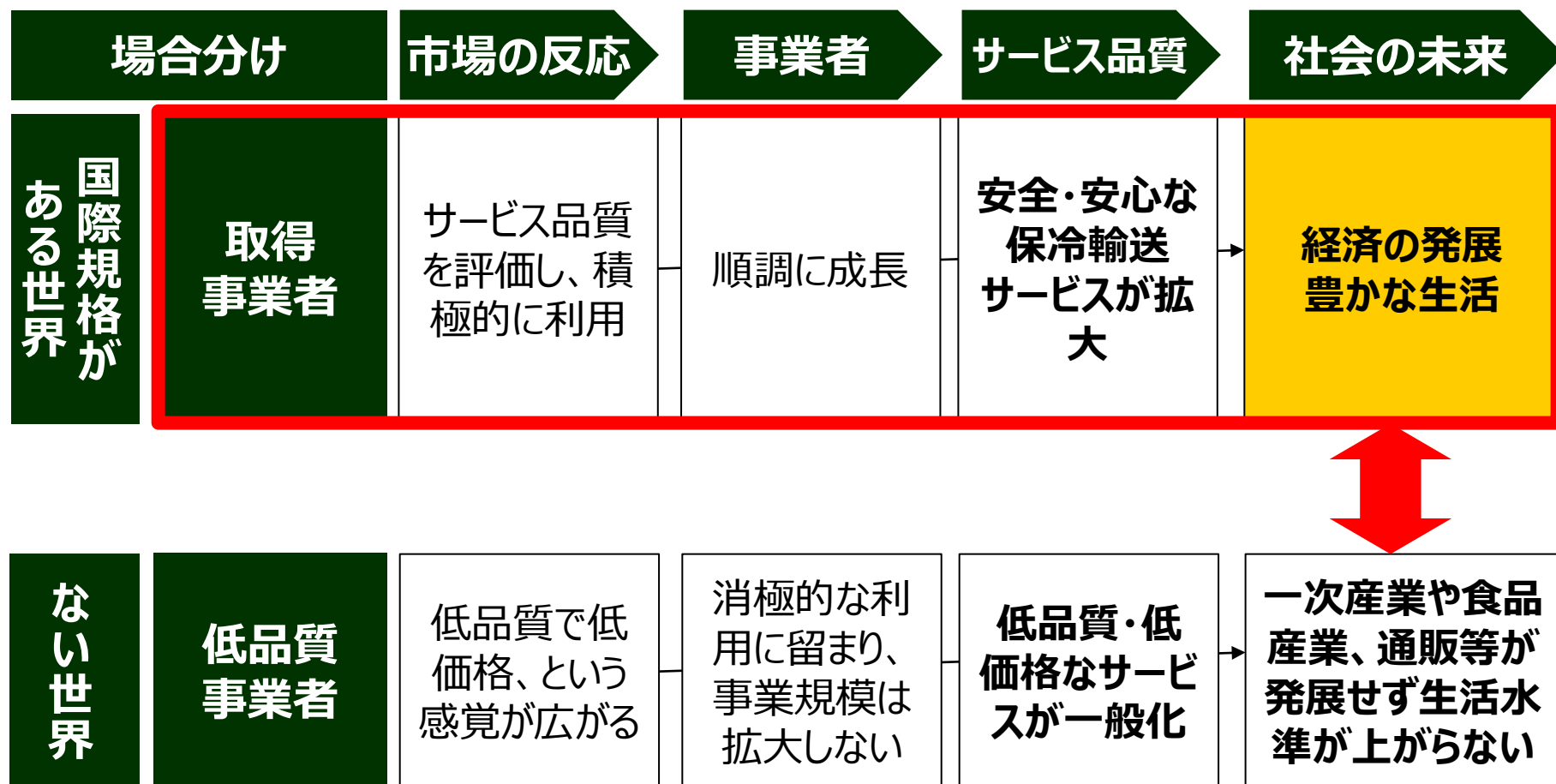
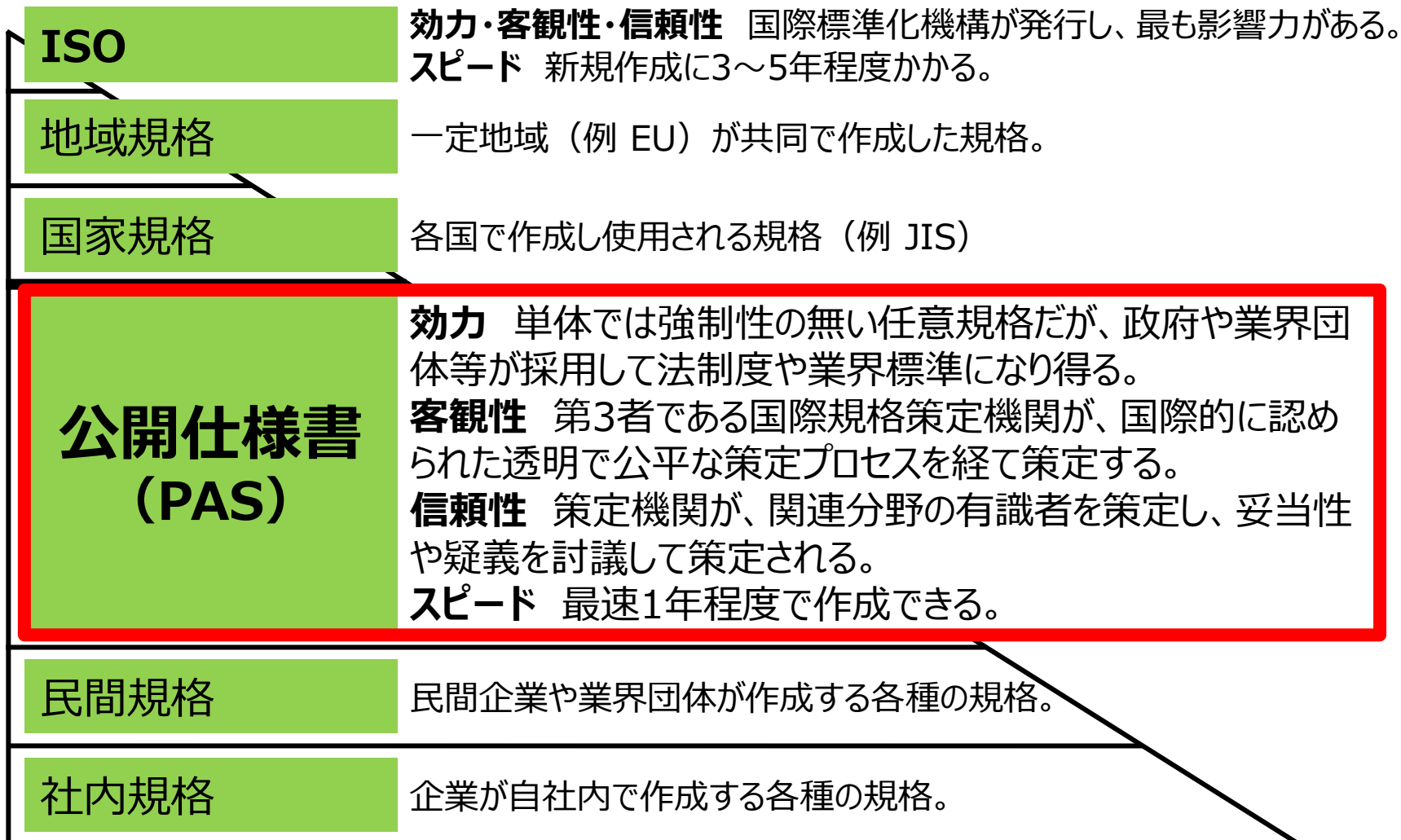


国際規格が普及することにより、社会に安全・安心な保冷輸送インフラをもたらすことで、経済の発展と豊かな生活を実現する。



グローバルな効力・客観性・信頼性があり、策定スピードが速い国際規格。

影響力・普及力



英国規格協会（BSI）

※BSI=British Standards Institution

設立	1901年設立の世界最古の標準化機関。
実績	PAS 170件（内、日本企業が策定 4件）、英国規格 約34,000件
効力	英国規格をはじめ多くの規格の策定・発行機関。英国規格は、旧イギリス圏諸国の国家規格として採用されるものも多数ある。
客観性	規格策定に参加する外部有識者の登録・召集の仕組みが確立。
信頼性	ISOの設立メンバーで、イギリスを代表してISOに参加しており（1国1機関）、国別の参加人数は2番目に多い。

BSIのPAS

※PAS=Publicly Available Specifications

スピード	通常1年程度で策定、発行。
ISO化	基本的には、ISOと同じプロセスで策定するため、親和性が高い。
自由度	スポンサーの原案をベースに、有識者等の議論を踏まえて策定。
著作権	BSIに帰属する。（元々スポンサーに帰属する知的財産は除く。）